

県政世論調査の実施について

調査の概要

- (1) 調査対象：県内在住の満18歳以上の男女
- (2) サンプル数：4,000（層化無作為抽出法により抽出）
- (3) 調査方法：郵送調査
- (4) 調査項目：県民生活や県の施策など、県民の基本的な意識に関わる項目を設定
- (5) 調査期間：8月中旬～9月上旬

調査票（抜粋）

＜地域交通について＞

富山県では、持続可能な地域交通（鉄道、路面電車、バス、タクシーなど）の確保に向けて新しい計画を策定することとしており、「地域交通への満足度」を目標の1つとすることを検討しています。地域交通の利用状況や地域交通サービスに対する実感などについて、以下の質問にお答えください。

問8 普段の生活で県内の鉄道、路面電車、バス、タクシーなどをどの程度利用されますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

1. 週5日以上利用
2. 週3～4日程度利用
3. 週1～2日程度利用
4. 月1～2日程度利用
5. 年1～2日程度利用
6. 利用しない

問9 鉄道、路面電車、バス、タクシーなどを利用して、便利で使いやすい、安全快適に移動できると感じたことはありますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

1. はい
2. どちらかと言えばはい
3. どちらかと言えばいいえ
4. いいえ
5. 利用しないのでわからない

問10 鉄道、路面電車、バス、タクシーなどを利用して、自分の住む地域や人との関わりあいができた、暮らしの中で生きがいをもてたと感じたことはありますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

1. はい
2. どちらかと言えばはい
3. どちらかと言えばいいえ
4. いいえ
5. 利用しないのでわからない

問11 鉄道、路面電車、バス、タクシーなどを利用して、お得に出かけることができた、健康や環境などにいいことができたと感じたことはありますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

1. はい
2. どちらかと言えばはい
3. どちらかと言えばいいえ
4. いいえ
5. 利用しないのでわからない

問12 鉄道、路面電車、バス、タクシーなどの利用促進のために重視する点はなんですか。次の中から当てはまるものを2つ以内で選んでください。

1. わかりやすい、使いやすいダイヤ・運行本数
2. 誰もが快適に過ごせる駅やバス停の環境
3. 車両の更新、車両の増、混雑解消などによる快適な車内環境
4. 時刻、経路、運行状況などの充実した情報提供
5. 乗り放題サービスなど、お得感がある企画乗車券
6. その他 ()